

●新刊図書紹介 (★…ピックアップ図書 3ページ目に詳細を記載しています)

図 書 名	著 者	出 版
議 会 ・ 地 方 自 治		
自治体活動と地方議会	『議会と自治体』編集部(編)	新日本出版社
全国市町村要覧 平成27年版	市町村要覧編集委員会	第一法規
法 令 関 係		
憲 法 第六版	芦部 信喜	岩波書店
障害者総合支援法がよ〜くわかる本 第3版	福祉行政法令研究会	秀和システム
ま ち づ ぐ り		
★ 地方創生ビジネスの教科書	増田 寛也(監修)	文藝春秋
稼ぐまちが地方を変える	木下 斉	NHK出版
★ 図書館は市民と本・情報をむすぶ	池谷 のぞみ(編著)	勁草書房
そ の 他		
絵図で読み解く 天災の日本史	磯田 道史(監修)	宝島社
★ 現代語 古事記	竹田 恒泰	学研マーケティング
東大首席弁護士が教える「ブレない」思考法 仕事に必要な「俯瞰力」の磨き方	山口 真由	PHP研究所
NLP メタファーの技法	デイヴィッド・ゴードン	実務教育出版
神経言語プログラミング —頭脳をつかえば自分も変わる—	リチャード・バンドラー	東京図書株式会社
リフレーミング —心理的枠組の変換をもたらすもの—	リチャード・バンドラー、ジョン・グリーンダー	星和書店



「わかやま歴史館」へ行ってきました！

昨年9月にオープンした「わかやま歴史館」。館内に歴史展示コーナーが出来たということで、実際に見学してきました。展示は、和歌山城の歴史と和歌山市の偉人の2テーマで構成されており、和歌山市の魅力が一度で分かってしまうという、なんともお得な施設です。

その中で、私がすごい！と感動したのは「シアタールーム『よみがえる和歌山城』」です。江戸時代後期の和歌山城をVR(ヴァーチャル・リアリティ)映像で再現したものなのですが、これが本当に素晴らしい出来なのです。大きなスクリーンに和歌山城が立体的に映し出され、まるで鳥になったように上空からお城全体を見渡すことができ、さらにはお城の中を実際に歩いているような目線で見ることが出来ます。現在の和歌山城は、天守閣以外に建物がほとんど建っておらず、どのようなお城であったかを想像することはなかなか容易ではありません。しかしこれを見れば、当時のお城はどのくらい規模だったのか、どのような建物が建ち並んでいたかなどを一目で理解することができます。映像の美しさと、和歌山城の立派な姿に圧倒され、ただただ感動するばかりでした。また、画面には英語・中国語が字幕で表示されており、外国の方にも楽しんでいただけるのも良いところですね。



↑ VR映像で再現された和歌山城

他には、江戸時代の和歌山城下の様子をタッチパネルで見ることができたり、お殿様が使っていたお茶室を展示室内に再現していたりと、展示室自体は小規模なのですが、楽しめる工夫が至るところにされており、わたしもついつい夢中になって長居してしまいました。この歴史館で学んだ後は、お城の中や城下町を歩くのがよりいっそう楽しくなりそうです。和歌山城の魅力をより深く知っていただくために、ぜひ多くの方に訪れていただきたいスポットです。

歴史展示室 開館時間：午前9時～午後5時30分

入場料：大人100円、小人(小中学生)無料